

中とりモア₃D

スキップフロアのある住まいで、暮らしにリズムを。

壁や廊下で居室を区切るのではなく、高低差によって空間に変化をつけられるから心地いい一体感と、ほどよい距離感が生まれます。吹抜け内に中2階をつくると1階・2階が一望できダイナミックな開放感に。立体的な縦の空間は視線に奥行きをつくり、面積以上の広さを味わえます。



お部屋や用途に合わせて、最適な天井高さをご提案 ※1

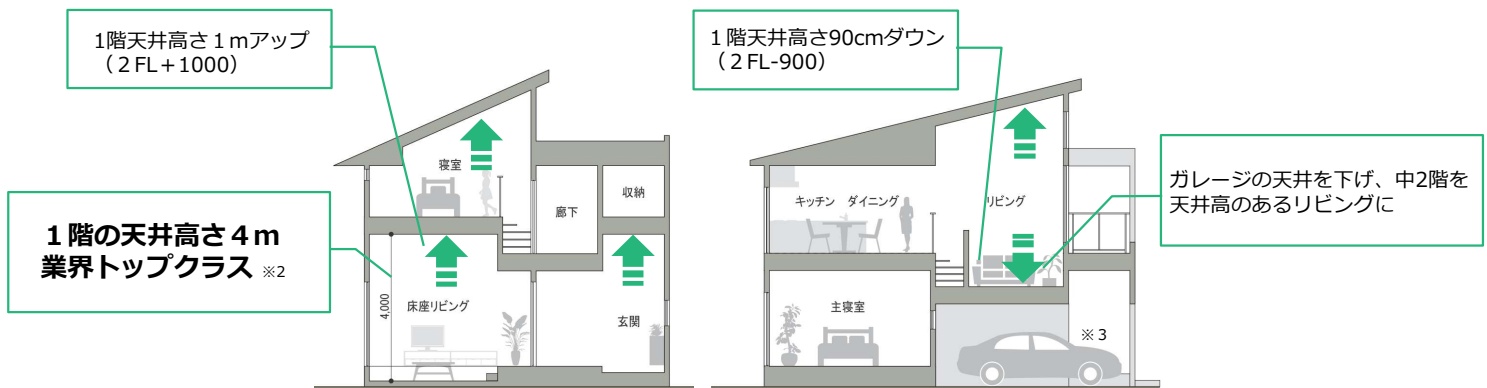
室内の空間は過ごし方によって必要な天井高が違います。リビングは高い天井で開放感を出す一方、それほど高い天井高でなくても使えるのが、書斎や寝室、収納部分など。スキップフロアは天井高にメリハリを持たせ、自由に組み合わせられる住まいです。

↑ 天井高を高くしたい

- 例
- ・リビング
 - ・玄関
 - ・猫ちゃんウォーク

↓ 天井高が低くてもいい

- 例
- ・書斎
 - ・収納スペース
 - ・わんちゃんルーム
 - ・ガレージ



※1 当社が定める条件やプランによっては対応できない場合があります。
※2 プレハブ軽量鉄骨造において (当社調べ)
※3 天井高を抑えたガレージの場合、バックドア高さ等車種制限が生じる場合があります

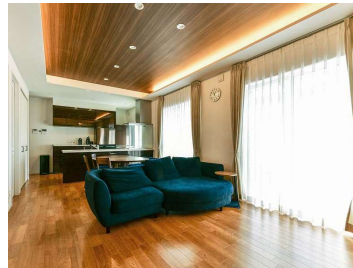
他にも、天井高さを活かす工夫

他にも、吹抜けやアップフロアなど、天井高さを活用した暮らしを充実させる工夫を多数ラインナップ。空間に変化をつけることで、暮らしに豊かさをプラスすることができます。

天井部分の工夫



吹抜け



折り上げ天井

床部分の工夫



床座

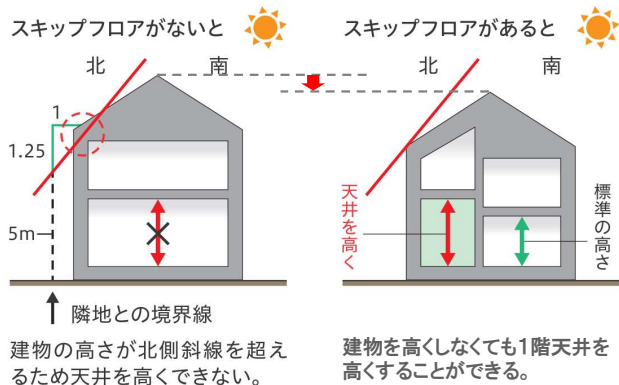


アップフロア

スキップフロアなど、天井高さの工夫によるメリット

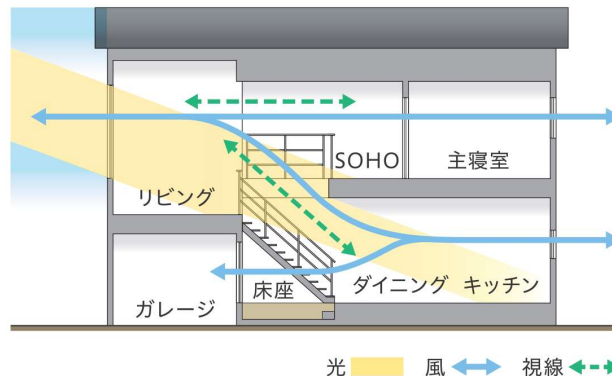
高さ制限のある敷地を 効率よく使えます

北側斜線制限などの高さ制限がある住宅地にもスキップフロアは有効です。2階の一部の床を上げると必要な生活空間をより多く確保でき、高低差のある土地も効率的に活用できます。



上階からの光と風が 1階まで届きます

1階と2階をつなぐ吹抜け部分を設けると、中2階や2階から入る自然光や風が1階まで届きます。視線が遠くへ抜けることで1階から空を、2階から庭を、通常の2階建てでは見えない窓の景観も楽しめます。

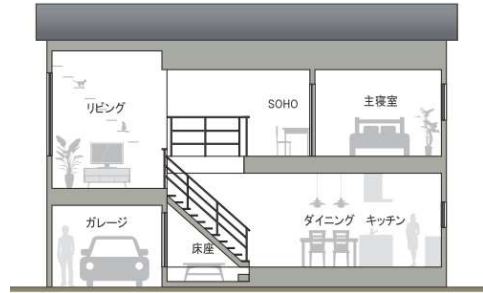
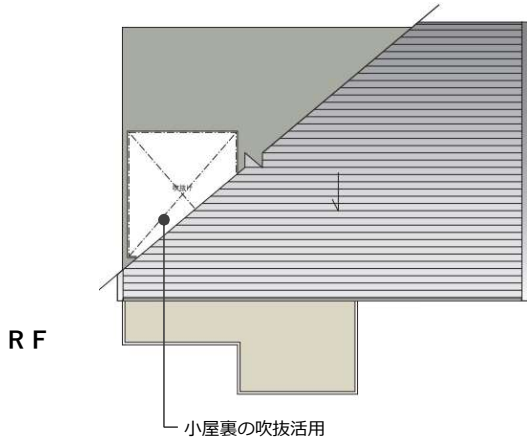


モデルプラン

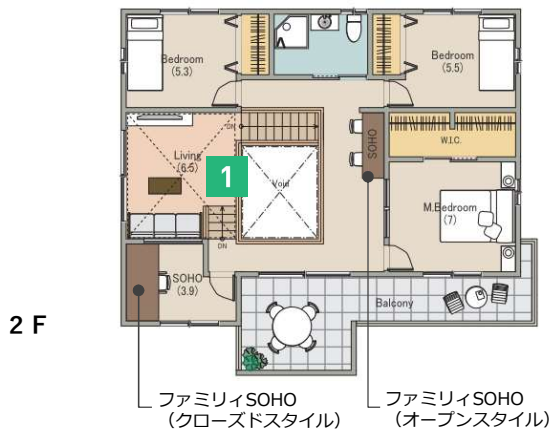
2F Floor level -900 2階の床の一部を900mm下げる 中2階リビング

ガレージの天井を下げ、中2階を天井高のあるリビングに。

インナーガレージに高い頭上スペースを必要としない場合、必要レベルまで天井を下げて、その分を上部のリビングにプラスオン。縦の空間を有効に使い、高い天井高で住まい全体に視界が広がる圧倒的な開放感を楽しめます。



断面

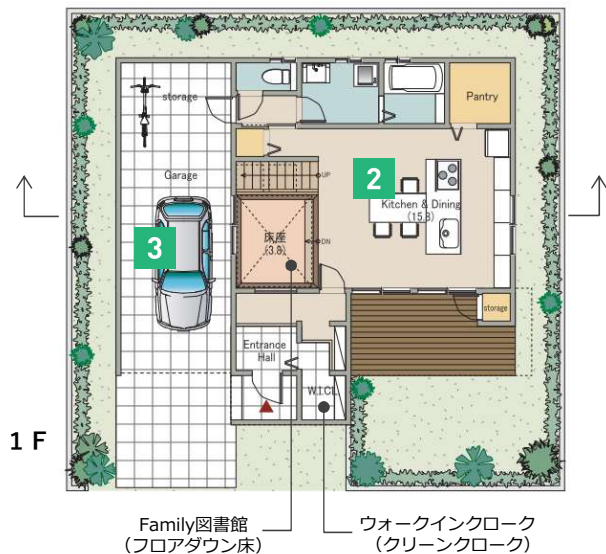


2 F

1 中2階リビング
高さを活かす



空間が上下につながり、居心地が楽しい中2階リビング。離れて過ごしていても家族の一体感を感じられます。



1 F

2 ワイドスパンの大空間
幅を活かす



鉄骨構造ならではの柱や壁のない大空間と連続させたスキップフロア設計ができます。

3 インナーガレージ
高さを抑える



天井高が低い1階の一部はガレージに。車と家の距離が近いことで、荷物が多い買い物時にも便利です。

※天井高を抑えたガレージの場合、バックドア高さ等車種制限が生じる場合があります

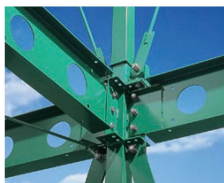
1 階床面積 : 86.74㎡ (26.24 坪)
2 階床面積 : 80.87㎡ (24.46 坪)
延べ面積 : 167.61㎡ (50.70 坪)
(ガレージ面積 27.53㎡含む)

安全・快適・ECOなサンヨーホームズの住まいを支える先進技術

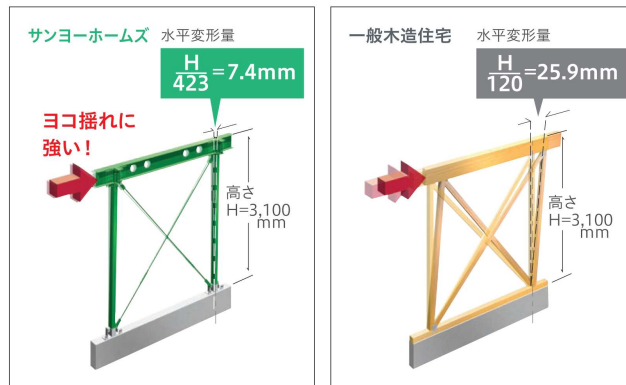
安全

地震に強い鉄骨構造が大空間をしっかり支えます

一般的な基準よりも厳しい耐震基準を設けた独自の鉄骨造で、同じ耐震等級でも木造住宅が許容する横揺れを約1/3程度に抑えます。オープンな大空間や自由なプラン設計に適した強靱な構造体です。



Ⅰ 水平変形量の比較(天井高2,600mmの場合)



※ 天井高2,400mmの水平変形量は6.9mmになります。

快適

高い断熱性能で夏涼しく冬暖かい

省エネ基準で定められた北海道地域の断熱性能(UA値: 0.46)を標準仕様で装備。建物の内と外の熱の出入りを抑えるので、外気温に左右されにくい室内温度を保ちます。開放空間の多いスキップフロアでも、冷暖房に頼りすぎず一年中快適に過ごせます。(UA値: 外皮平均熱貫流率)

Ⅰ 省エネ基準*の地域区分と断熱性能の基準値



当社は北海道並みの断熱性能を標準装備

地域区分	省エネ基準
1	0.46
2	0.46
3	0.56
4	0.75
5	0.87
6	0.87
7	0.87

※ 省エネ基準:建築物省エネ法のH28年省エネ基準を指す。

数値が小さいほど高性能を示します。

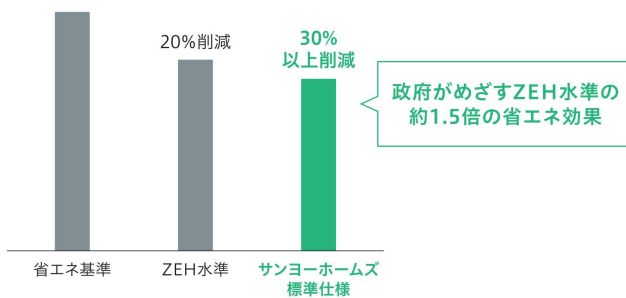
ECO

エネルギーの自給自足と省エネを実現

自宅で作る太陽光発電と、つくった電気を効率的に使う省エネ設備を導入してエコな暮らしを。電気代高騰にも備えます。



Ⅰ 太陽光を除く一次エネルギー消費量*の比較



※ 一次エネルギー消費量:住宅で使われる設備機器のエネルギーを熱量換算した値。

当社独自

いつでも快適!「お家まるごと微空調」

「大空間は冷暖房が効かないのでは?」という心配を解決する空調システム。住まい全体の温度を緩やかな微風で自動管理する全館空調に加え、リビングのみエアコンを併用してスペースごとの細やかな温度調整ができます。基本性能に優れた当社住宅だからできる新発想の温熱バリアフリー提案です。

Ⅰ 3つのメリット

- 1 家全体を緩やかに空調して家の中の温度差を抑えます。
- 2 室内の気になる温度ムラを解消健康的な室温に。
- 3 一般的全館空調より初期費用や電気代もおトクです。(当社従来比)

